

住まいの伝言板11月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◆住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習（新規・移行）

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計（平成29年9月分）

◆住宅市場活性化協議会講演会・福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催 「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

空き家・空ビルを活用したストックビジネスはどうあるべきか？ 地方都市「福岡」から全国へ新たなビジネスモデルを発信します。

●講演Ⅰ／徳田 光弘氏

ストックのデザインとマネジメントの時代

もはや今は地域にある有形無形のストックをどのように地域で開花させていくかという時代です。それらストックをどのように楽しくデザインしてマネジメントしていくべきか、私自身の経験も含めて話題提供いたします。

●講演Ⅱ／吉原 勝己氏

福岡の空き家・空ビルがまちの未来を考える学校になる時代

地方の老朽物件は視点を変えると、まちにイノベーションを誘発する地域資源です。そのためには、所有者・入居者・行政そして市民同士が学び合い考える場が必要です。それが、空き家・空ビルであった複数の事例紹介をさせていただきます。

●会場参加型トークセッション

福岡の不動産ストックビジネスを先導する5人によるトークセッション

講演会当日、会場の皆さんに、5人に聞きたい・相談したいこと、これからチャレンジしたいこと、ディスカッションしてみたいテーマなどを伺い、会場の皆さんと一体になったトークセッションを行います。

日時： 平成29年11月29日（水） 13:10～16:30

会場： ソラリア西鉄ホテル 8F 北斗
福岡市中央区天神2-2-43

定員： 100名（定員になり次第締切） ※入場無料

申込・問合せ先： URL <http://www.fkjc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/10/291129kenshu.pdf>

一般財団法人 福岡県建築住宅センター
福岡市中央区天神1丁目1番1号 アクロス福岡（東オフィス3階）
TEL： 092-781-5169 FAX： 092-715-5230

住まいの伝言板11月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◆平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習（新規・移行）

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計（平成29年9月分）

◆ 平成29年度 老人保健健康増進事業 低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業 説明会

高齢化、単身化の進展により、施設入所には至らないけれども見守りが必要な低所得高齢者等の住まいの問題が顕在化しつつあります。高齢者住宅財団では、地域の空き家・空き賃貸等の低廉な住まいへの入居支援と、入居後の見守り等の生活支援をあわせて提供する「地域善隣事業」を提唱し、厚生労働省は平成26年度から「低所得高齢者等住まい・生活支援モデル事業」を実施したことから、各地で多様な実践事例が生まれました。一方、国土交通省においても「新たな住宅セーフティネット制度」を導入したことから、居住支援協議会の仕組みを活用しての低所得高齢者等への入居支援・生活支援のための体制整備は、喫緊の課題となっています。そこで、両者の動きを結び付けて、低所得高齢者等住まい・生活支援の取組が全国に普及するよう、地方ブロック単位で説明会を開催することとなりました。地方公共団体の福祉・住宅部局ご担当者、居住支援協議会や社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO法人、不動産事業者等の入居支援・生活支援に関わる多くの方にご参加をいただき、またネットワーク構築の機会としてもご活用いただきたく、ご案内申し上げます。

日時： 平成29年12月7日（木） 13時～16時40分（予定）

会場： 福岡国際会議場 中会議室411・412
（福岡市博多区石城町2-1／TEL 092-262-4111）

☆募集対象☆ 地方公共団体の福祉・住宅担当者、居住支援協議会関係者、社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO法人、不動産事業者 等

募集人数： 190名 先着順（参加費無料）

申込・問合せ先： URL <http://www.koujuuzai.or.jp/eventinfo/20171010/>

一般財団法人高齢者住宅財団 調査研究部 落合・小川・時田
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-20-9 八丁堀FRONT4F
TEL 03-6672-7227（直通）TEL 03-3206-6437（代表）FAX 03-3206-5256



住まいの伝言板11月号

住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◆「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

本講習会は、廃棄物処理法ならびに石綿含有建材の適正処理について、基礎を確認し、理解を深める講義内容となっております。排出事業者、解体・収集運搬・中間処理・最終処分に携る方々、行政の産業廃棄物ご担当者、廃棄物処理法にご興味がある一般のかた等、幅広い方々の受講をお待ちしております。

開催日： 平成29年12月8日(金) 13:00～16:40

会場： アクロス福岡 福岡市中央区天神1-1-1

定員： 130名 ※参加無料

※本講習はCPDS(継続的専門能力開発システム)認定講習(4ユニット)です。

☆内容☆

【第1部】建設廃棄物の適正処理について

(その1): 廃棄物処理法の概要、排出事業者に関連する主な項目について、処理基準他

(その2): 処理委託契約、マニフェストによる管理、不法投棄の事例、不適正処理と適正処理の例

【第2部】石綿含有建材の適正処理

法規制の概要、解体・改修工事での対応等について

大気汚染防止法の改正について

申込・問合せ先： URL <http://www.judanren.or.jp/event/index.html>

・申込受付の確認をする場合： Dari(ダリ) TEL: 03-3411-2464 担当: 齋藤(サイトウ)

・講習内容について： (一社)住宅生産団体連合会 TEL: 03-5275-7251 担当: 柳(ヤナギ)



住まいの伝言板11月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◆平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆ 平成29年度 既存住宅状況調査技術者講習(新規・移行)

☆新規講習☆

受講者: 一級、二級、木造建築士(実務経験問わず)

受講料: 18,000円(税込) <テキスト、修了証明書交付費用、受講料含む>

講習会受講時間: 9:00～18:00(受付8:30)

講習科目、内容、時間

■既存住宅状況調査技術者講習の義務付けの科目・内容: 5時間

□それ以外(木住協リフォーム支援制度に関する科目・内容等): 35分

■修了考査: 40分

☆移行講習☆

受講者: 木住協の『木住協リフォーム診断員(インスペクター)』登録者(講習受講日が有効期限内)または、国土交通省の長期優良化リフォーム推進事業のインスペクターとして講習団体に登録されている一級、二級、木造建築士(講習受講日が有効期限内)。

※木住協以外の他の講習団体でインスペクターの登録をした方も受講できます。

受講料: 12,000円(税込) <テキスト、修了証明書交付費用、受講料含む>

講習会受講時間: 12:25～18:00(受付12:00)

講習科目、内容、時間

■既存住宅状況調査技術者講習の義務付けの科目・内容: 3時間

□それ以外(木住協リフォーム支援制度に関する科目・内容等): 35分

■修了考査: 40分

開催日: 平成30年1月30日 ※申込締切 平成30年1月20日

会場: リファレンス駅東ビル貸し会議室 H-2
福岡市博多区博多駅東1-16-14 リファレンス駅東ビル3F

定員: 各90名

【新規】受講時間 9:00～18:00(受付8:30～)

【移行】受講時間 12:25～18:00(受付12:00～)

申込・問合せ先: URL <https://www.mjkkoushuh.jp/seminar/detail/112>

(一社)日本木造住宅産業協会 生産技術部(貝瀬・松沢)
TEL: 03-5114-3013 FAX: 03-5114-3020

住まいの伝言板11月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◆2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆ 2017年 住宅省エネルギー技術講習会

☆施工☆

新築住宅における省エネ基準適合率を平成32年度までに100%とすることを目的とし、地域の木造住宅生産を担う大工工務店を中心に、適切な省エネ住宅の施工にたずさわる施工者・技術者を養成します。本講習会では、平成28年省エネ基準に基づく省エネ住宅の必要性や考え方を理解いただくために、省エネ施工に関する映像も用いながら、分かりやすい講義を半日で行います。本講習会の受講に際し、受講料1,000円が必要です。省エネ施工技術の理解を深めるために、施工者だけではなく、設計者の受講もおすすめします。また本講習会では、講習会受講者に対し考査を行い、合格者には「住宅省エネルギー[施工]技術者講習修了証」を発行します。修了証には、賞状タイプとカードタイプが選択いただけます。(修了証の発行は任意ですが、希望する方には、発行手数料として賞状タイプ1,000円、カードタイプ2,000円をご負担いただきます)

日時: 平成29年11月18日 13:00～17:30 定員: 50名

会場: 久留米ビジネスプラザ(久留米市宮ノ陣4-29-11)

日時: 平成29年11月29日 13:00～17:30 定員: 50名

会場: 天神チクモビル(福岡市中央区天神3-10-27)

日時: 平成29年12月13日 13:00～17:30 定員: 50名

会場: 天神チクモビル(福岡市中央区天神3-10-27)

☆設計☆

省エネ基準適合の住宅をつくるためには、断熱施工技術に加えてプランニングなどの意匠設計から設備設計までトータルで取り組まなければなりません。本講習では、地域の木造住宅生産を担う設計者を主な対象として、昨年度4月より施行となった建築物省エネ法(平成28年省エネ基準・H29.4.ver)に基づく断熱等の外皮性能に関わる内容を中心に、半日で省エネ基準に則した評価方法(詳細計算ルート)を分かりやすく周知、習得することを目的としています。設計半日講習会では、省エネルギー化の意義や効果、手法など基本的な内容については解説を行いませんので予めご了承ください。本講習会の受講に際し、受講料1,000円が必要です。

日時: 平成29年11月15日 13:00～17:30 定員: 50名

会場: 天神チクモビル(福岡市中央区天神3-10-27)

日時: 平成29年11月22日 13:00～17:30 定員: 50名

会場: 久留米ビジネスプラザ(久留米市宮ノ陣4-29-11)

日時: 平成29年12月7日 13:00～17:30 定員: 50名

会場: 小倉パークサイドビル(北九州市小倉北区堺町1-6-13)

日時: 平成30年1月17日 13:00～17:30 定員: 50名

会場: 天神チクモビル(福岡市中央区天神3-10-27)

申込・問合せ先: URL <http://www.shoene.org/seminar/search.php?p=40&a=>

地域協議会 福岡県地域木造住宅生産体制強化地域協議会
事務局 福岡中小建設業協同組合
福岡市東区社領1-2-9 TEL 092-621-7400 FAX 092-621-5788

住まいの伝言板11月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◆第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆ 第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

開催目的： 一般社団法人日本鉄鋼連盟は健全なる鉄骨造建築の普及を目的とした諸活動を行っております。そのひとつとして平成7年度から毎年「建築構造用鋼材とその利用技術」講習会を開催してまいりましたが、平成26年度より受講料無料のセミナーとして再スタートいたしました。第4回となる今回は、全国7地区にて、建築構造用鋼材の利用技術、新工法等に関する以下のテーマについて、実務的・実践的に解説いたします。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

・基調講演

・鉄骨造溶接部の性能評価、施工効率化に関する研究の紹介

・2017年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル改訂のポイント&25度狭開先ロボット溶接の適用

・建研・国総研における鉄骨造建築物に関する最近の研究

受講対象： 官公庁、建築設計事務所、建設業、鉄骨加工業、大学・高専教員・学生、学術関連機関等、建築関係者

受講料： 無料

開催日： 平成29年12月1日(金) 13:30～16:45

会場： アクロス福岡 大会議室7F

定員： 120名 ※定員になり次第締切

☆注意事項☆

(1)会場には必ず受講証をご持参下さい。

(2)会場の都合上、定員に達し次第締切らせていただきます。なお、申込状況を受付窓口のホームページ(申込状況確認画面)に掲載いたしますのでご参照下さい。

(3)ご欠席者の中で、資料の入手をご希望される方は、下記お問合せ先へメールにてご連絡下されば、送料着払いにてお送りいたします。

(4)本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会のJSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象セミナーとなる予定です。

(5)本セミナーは、建築士会CPD制度の認定プログラムとして承認されました(3単位)。

(6)本セミナーにお申し込み頂いた方の個人情報は、受講申し込みと、別途ご同意を頂いた方への当連盟からの各種ご案内・アンケート実施以外の目的には使用いたしません。

(7)日本鉄鋼連盟では、株式会社JTB コーポレートサービスに、本セミナーの運営業務を委託しております。個人情報の取扱については本セミナー以外の目的には使用しない旨、同社と覚書を交わしております。

(8)お車でのご来場については、会場により駐車スペースの制限もございます。公共の交通機関のご利用をお奨めしております。

申込・問合せ先： URL <http://www.jisf.or.jp/info/event/kenchiku/index.html>

一般社団法人 日本鉄鋼連盟 業務部 市場開発グループ

電話：(03) 3669-4815 FAX：(03) 3667-0245

E-mail: sijo-kaihatu@jisf.or.jp

住まいの伝言板11月号

住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◆平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆ 平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

平成18年末から使用開始の木造耐火大臣認定は、平成28年12月末までの10年間で、大臣認定書(写し)の発行が2,100件になりました。当初より、設計者や工事監理者、工事自主検査者に向けた「木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル」講習会(平成28年度は22回予定)を開催していますが、そこでは個々の大臣認定の内容解説を中心に、耐火構造の要点や大臣認定書(写し)のご利用に際しての手続き等、実物件の設計・施工にあたり必要なことに関する講習で時間が一杯となり、大臣認定を利用した建築物の実例の紹介等はできていません。一方で、完工物件も増加してきましたので、工事完了報告時に提出をお願いしている完成後の建物外観写真を中心とした「木造耐火建築物の実例紹介」を、これまでの設計マニュアル講習会とは別枠で開催しております。初めて木造耐火構造の大臣認定を利用される方々には、既に建築された木造耐火建築物の実例を知ること、設計や工事監理にあたり、ご参考になるものと考えます。設計マニュアル講習会の受講修了登録とは全く関係のない任意参加の実例の紹介ですが、こちらを含めたご参加をお勧めします。また、設計マニュアル講習会の受講を予定されていない方でも結構です。木造による耐火建築物としてどのようなものができるのか、少しでもご関心のある皆さんのご参加をご提案します。また、木造耐火建築物の相談会を開催しますので、ぜひ参加してください。

開催日: 平成30年2月9日

会場: A.R.K(アーク)ビル 会議室A 福岡市博多区博多駅東2-17-5

定員: 40名 ※参加無料

申込締切: 平成30年1月26日(定員になり次第締切)

☆プログラム☆(予定)

10:15～ 開場
10:30～11:45 「木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会」
建築コンサルタント 飯山道久氏
12:00 閉場

申込・問合せ先: URL <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/80>

講習会の内容に関して

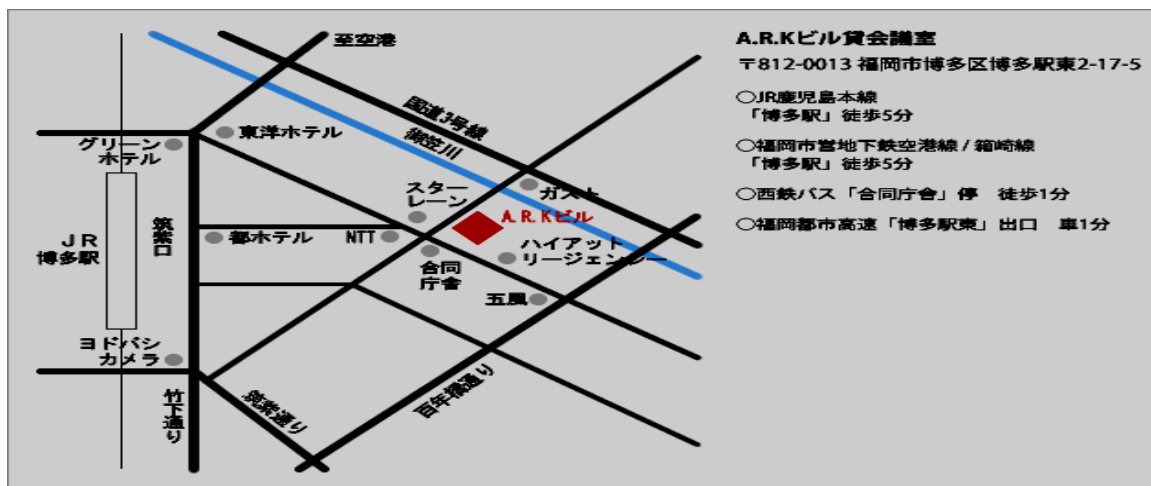
(一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部(神宮・高橋・細野)

TEL: 03-5114-3012 FAX: 03-5114-3020

お申し込み手続きに関して

(一社)日本木造住宅産業協会 研修部

TEL: 03-5114-3016 FAX: 03-5114-3020



住まいの伝言板11月号

住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◆建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆ 建築物省エネ法に関する講習会のご案内

政府が策定したエネルギー基本計画では、2020年までに新築住宅・建築物について段階的に省エネルギー基準への適合を義務化するとしております。今般、当団体では、省エネ基準適合義務化に向けた準備を円滑に進めていただくため、平成28年4月に施行された「建築物省エネ法」に関する講習会を企画いたしました。講習会では、住宅省エネ化の意義と建築物省エネ法等の概要説明を含め外皮基準への外皮性能を評価する方法での対応とし、一次エネルギー消費量は、Webプログラムを使用することでの対応をわかりやすく解説いたします。日頃、省エネ住宅が良くわからないと感じている工務店様には、今回の講習会を通じて省エネ基準への理解を深めていただけるものと存じます。

日時： 平成29年12月1日(金) 15:30～18:30

会場： TKPガーデンシティ博多新幹線口 3-A

福岡市博多区博多駅中央街5-14 福さ屋本社ビル3F

定員： 50名

【対象者】 工務店・設計事務所など住宅の設計・施工に携わる方

【参加費】 無 料(参加者には講習会テキストを差し上げます)

【申込期間】 開催1週間前とさせていただきます ※定員になり次第締切らせていただきます。

【講習内容】 ①住宅の省エネルギー化の意義、 ②外皮性能簡易評価法について
③一次エネルギー消費量について

申込・問合せ先： URL <http://www.judanren.or.jp/event/index.html>

(一社)住宅生産団体連合会

〒102-0085 東京都千代田区六番町3番地 六番町SKビル2階

TEL 03-5275-7251



住まいの伝言板11月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◆平成29年度「福岡既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆ 平成29年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

若年世帯※1又は子育て世帯※2が行う既存住宅の子育て仕様へのリノベーション工事や親世帯と子世帯が近居・同居を行うためのリノベーション工事に係る費用の一部を補助する新たな「リノベーション推進事業補助金」を開始します。

※1 若年世帯：配偶者（婚姻の予約者等を含む）との年齢の合計が80歳以下である世帯

※2 子育て世帯：同居者に18歳未満の者又は妊娠している者がいる世帯

詳細HP （一財）福岡県建築住宅センター <http://www.fkjc.or.jp/kikaku/renove/hojo.html>

受付開始日

平成29年4月3日（月） ※予算がなくなり次第、受付を終了します。

事業目的

既存住宅の流通を促進するとともに、若年世帯・子育て世帯に対して住宅取得に係る経済的支援を行い、高齢者、子育て世帯等が共に安心して暮らすことができる多世代居住を促進することを目的としています。

補助要件等

・下表に示すリノベーション工事で、かつ県内の事業者が請負う工事費30万円以上の工事を対象とします。

補助区分	補助対象工事	補助率・限度額
(1)流通型子育てリノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円
(2)流通型近居・同居 リノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が親世帯との近居・同居のために行う子育て対応※2改修及び高齢化対応改修※3工事 ※近居は、親世帯居住地の市区町村又は15kmの範囲内	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円 【高齢化対応改修】 補助率1/3、限度額20万円 《最大限度額50万円》
(3)持家型同居リノベーション	若年世帯・子育て世帯が同居するために、親世帯の住宅に行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円

※1 (1)、(2)の既存住宅は、建物検査「住まいの健康診断」を実施していることが要件

※2 子育て対応改修とは、居住性向上改修、長寿命化改修、省エネルギー改修、防犯性向上改修

※3 高齢化対応改修とは、バリアフリー対応改修

・対象地域

県が認める住宅支援策を実施する市町村内

・補助対象者

若年世帯又は子育て世帯（(2)、(3)の場合は、親世帯も可）

・適用期間

平成28年度から平成30年度まで

・補助戸数

平成29年度は90戸（予定）

このページに関するお問い合わせ先

[住宅計画課](#)

住環境整備係 Tel：092-643-3734 Fax：092-643-3737

jukeikaku@pref.fukuoka.lg.jp

住まいの伝言板11月号

住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習(新規・移行)

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成29年9月分)

◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 新規会員募集

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会は、県民の住まいに対する関心を高め、良質な住宅の供給及び良好な住環境の整備を促進することにより、生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的に活動している協議会です。

毎年、公営住宅の建設及び団地の自治活動に功労があった方々の表彰を行っています。

毎年、住宅や住環境に関する先進事例の現地視察を行います。

毎年、総会において建築住宅関係の講演会を行っています。

事業内容

住まいづくりに関する研修会等へ助成します。(条件有り、最大10万円まで)

住宅関連の技術講習会やイベント等の情報誌「住まいの伝言版」「メールマガジン」を毎月発行し、メールでお知らせしています。

福岡県が発注する工事の入札情報を、会員の方々に随時メールでお知らせしています。

会 長…福岡県知事

副会長…北九州市長、福岡市長、(一社)福岡県建設業協会会長

会員…行政、公共団体、建築工事業者、設備工事業者、識別工事業者、設計事務所など

・活動内容、年会費等のお問い合わせ先 → E-mail sumai-1952@fukuoka.email.ne.jp
TEL 092-643-3732

・申込、詳細 → <http://www.f-sumai.org/bosyu.html>

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
福岡県建築都市部 住宅計画課内

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会



住まいの伝言板11月号

住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇住宅市場活性化協議会講演会福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす

◇平成29年度老人保健健康増進事業低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業説明会

◇「建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会」のご案内

◇平成29年度既存住宅状況調査技術講習（新規・移行）

◇2017年住宅省エネルギー技術講習会

◇第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

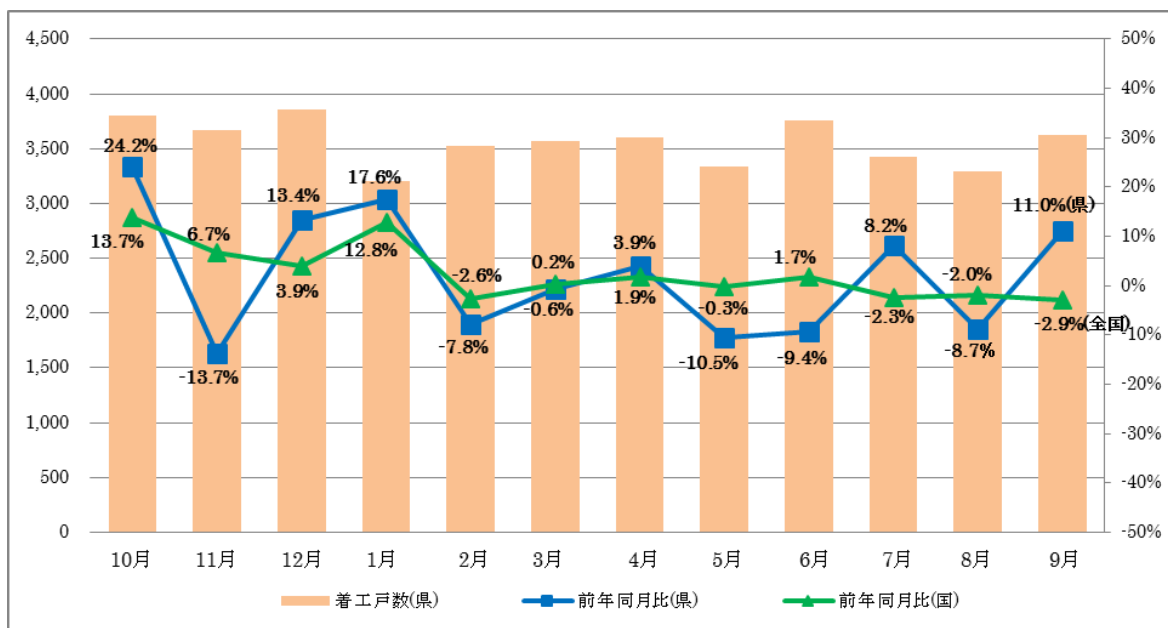
◇建築物省エネ法に関する講習会のご案内

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◆ 新設住宅着工統計（平成29年9月分）

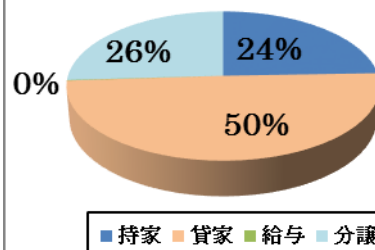
新設住宅着工戸数（9月分）



9月の新設住宅着工戸数

福岡県の9月の住宅着工戸数は3,621戸、前年度同月戸数を11.0%上回りました。
 利用関係別では、持ち家系（持家と分譲住宅を足したものは1,824戸、前年度比+11.1%、貸家系（貸家と給与住宅を足したものは1,797戸、前年度比+11.0%となっています。
 また、全国の9月の住宅着工戸数は83,128戸で、前年同月戸数を2.9%下回りました。
 利用関係別では、持家系では45,085戸、前年度比で-3.9%、貸家系では38,043戸で、前年度比-1.7%となっています。

平成29年9月 利用関係別割合（県）



利用関係別新設着工戸数前年同月比

